

文部科学省『私立大学研究ブランディング採択事業』（平成29年度～平成33年度）

日本遺産を誇る山形県庄内地方を基盤とした 地域文化とIT技術の融合による 伝承環境研究の展開

文部科学省「私立大学研究ブランディング事業」とは

学長のリーダーシップの下、特色ある研究を軸にして、全学的な独自色を大きく打ち出す取り組みを行う私立大学に対し、補助金により重点的に支援するものです。

全学的に看板となる研究として推進し、その成果で、大学の独自色や魅力を発信する事業として、平成29年度は申請校数188校のうち、60校が採択されました。

選定内訳 タイプA（社会展開型）：33件、タイプB（国際展開型）：27件
（山形県内での採択は1件（本学のみ）。北海道・東北では19件申請中4件のみを採択）



東北公益文科大学

Tohoku University of Community Service and Science

Action summary

公益大の取り組み概要

山形県庄内地方は「北前船寄港地」をはじめ文化庁の日本遺産に3件が認定されています。歴史的景観が数多く現存されている一方、踊りや民俗芸能等の無形文化財は少子高齢化や人口減少に伴い、新しい伝承手法と記録・保存方法が求められています。

本事業では庄内地域の文化財について、これまで公益大の各教員が行ってきた研究を基に、IT技術を活用することで「新しい地域資源を生み出す研究」を展開します。それにより、「地域研究と実践の東北公益文科大学」として、地域の魅力創出と発信に貢献していきます。

取組イメージ図

日本遺産を誇る山形県庄内地方を基盤とした 地域文化とIT技術の融合による伝承環境研究の展開

地域資源の分析・メディア情報技術 × 社会科学的手法 = 大学と地域の付加価値創出

学長のリーダーシップによる地域資源の分析・研究活用展開の推進

文理融合の研究開発
事業期間内での成果の見える化

研究【社会科学的手法+
メディア情報技術活用】展開

- 地域資源の掘り起こし研究と活用研究
- モーションキャプチャ・VR等ITを活用した地域文化のアーカイブ化
- 民俗芸能の伝承環境構築研究とその展開
- 地域資源を活用する人材育成の研究

庄内地域唯一の私立大学として
地域の特徴を活かす発信・展開

社会展開
【地域社会へ研究成果を還元】

- ICTを活用した地域資源の再発信
- 地域文化とIT技術との融合による地域価値の創出
- ICT技術を活用した観光産業の創出
- 地域資源を産業やIT技術により活用できる人材の育成展開

研究成果の
発信と提供

地域人材
の育成

産学官連携による
地域資源活用の
システム化

地域課題の抽出
地域資源の掘り起こし、民俗芸能の保存
・伝承状況の確認

地域コンテンツ
の公開・提供

データベース
構築と活用

人材育成
プログラム開発

人材育成
プログラム提供

地域資源活用
ネットワークの構築・新規産業事業開発

コワーキング
スペース等の活用

- ◆ 研究推進・実施チーム
- ◆ 点検評価委員会
- ◆ 研究活動推進委員会
- ◆ 大学戦略会議

学長主導の事業推進体制

学長

ブランディング推進リーダー
ブランディング推進委員会(公益学部)

外部評価委員会
(山形県、
庄内2市3町等
事業推進
関係団体)

ブランドイメージ「地域研究 と 実践 の東北公益文科大学」

具体的な取り組みの計画

主な事業として以下の項目に取り組みます。

1. 地域資源の掘り起こし研究
2. 庄内地域の文化の保存・集積(アーカイブ化)
3. 庄内地域の無形文化財をIT技術により伝承する研究
4. 地域文化をIT技術により、他の地域の人にも分かりやすく伝え、地域の魅力を発信に資するための手段の研究
5. 地域資源を産業振興やIT技術により活用できる人材の育成



研究ブランディング事業の推進について

おかげさまで、平成29年度の私立大学研究ブランディング事業を採択することができました。東北公益文科大学はタイプAの社会展開型に申請し、日本遺産3件を誇るこの庄内地域を基盤とした研究で採択されました。

庄内地域の伝統文化、地域文化とITを融合させたデジタル化、デジタルアーカイブ化、モーションキャプチャを使った3Dアニメーション化等の研究を5年間の期間で推進していきます。本学にはメディア情報の教員と地域文化に関して研鑽を積んでこられた社会科学の教員がたくさんいます。それぞれの専門分野を活かしながらチームを組んでいき、新しい研究展開を全学あげて進めていきます。

すでに黒川能の3Dアニメーション化には一部取り組んでいます。この事業を通じて地域に残る伝統文化を、情報技術を使った新しい形で次世代に残していければと考えています。東北公益文科大学の研究活動に期待してください。



東北公益文科大学
学長 吉村 昇



東北公益文科大学の概要

- 酒田キャンパス ☎998-8580 山形県酒田市飯森山3丁目5番地の1
- 鶴岡キャンパス ☎997-0035 山形県鶴岡市馬場町14番1号

学 部

- 公益学部公益学科 収容定員 960名
 - 【地域経営系】 経営コース
政策コース
地域福祉コース
 - 【交流文化系】 国際教養コース
観光・まちづくりコース
メディア情報コース



大学院

- 公益学研究科 収容定員 72名
 - 公益学専攻
 - 公益学研究専攻

問い合わせ先

東北公益文科大学



☎998-8580

山形県酒田市飯森山3丁目5番地の1

Tel.0234-41-1111 Fax.0234-41-1133

E-mail senryaku@koeki-u.ac.jp (大学戦略推進室)

URL:<http://www.koeki-u.ac.jp/>

